



音楽を呼吸する町。

地域のアマチュア音楽活動をお手伝いして十数年。トヨタコミュニティコンサートは、「わが町のコンサート」としてすっかり定着してまいりました。ほんとうのゆたかさが求められる時代。音楽のたのしさ、ぬくもりを通して、私たちの町、私たちのふるさと、私たち一人ひとりのなかに、素晴らしい21世紀をさがしていきたい。それがトヨタのもうひとつの願いなのです。

人へ。社会へ。地球へ。
TOYOTA

TOYOTA
COMMUNITY
CONCERT

倉敷管弦楽団

創立20周年

岡山県トヨタ販売店グループ

岡山トヨタ 岡山トヨペット トヨタカローラ岡山 トヨタオート岡山 トヨタビスタ岡山

倉敷管弦楽団

第20回定期演奏会

1994年6月5日(日)

倉敷市民会館

主催：倉敷市文化連盟、倉敷管弦楽団

共催：倉敷市教育委員会

後援：NHK岡山放送局、山陽放送、岡山放送、瀬戸内海放送、
岡山県郷土文化財団

協賛：岡山県トヨタ販売店グループ、トヨタ自動車株式会社

協力：日本アマチュアオーケストラ連盟

祝 辞

倉敷市長 渡邊 行雄



本日、倉敷管弦楽団の創立20周年を記念して演奏会が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

倉敷管弦楽団は、「美しい音色と良いアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に昭和49年に創立され、バロックから現代曲までの幅広い演奏活動続ける若さと熱気に満ちた楽団で、昭和57年には岡山県文化功労賞、昭和60年には倉敷市文化連盟賞を受賞されました。こうした立派な楽団に育てられました、指導者の皆様や団員の方々の御努力に対しまして、深く敬意を表する次第であります。

私は、「世界にはばたく文化都市」づくりを政策の柱の一つとして市民文化の振興に努めておりますが、市民文化の振興は皆様方のように長い間の積み重ねがあって、はじめて可能になると考えております。

本日の演奏会は、金洪才氏の指揮でホルンの松崎裕氏をゲストにお迎えするとお聞きしておりますが、倉敷管弦楽団の歴史に、新しいページを加えるようなすばらしい演奏会になることを期待しております。

終わりにになりましたが、本日の演奏会の御盛会と皆様方の今後ますますの御活躍をお祈りいたしまして、私のお祝いの言葉といたします。

ごあいさつ

倉敷管弦楽団
団長 田辺 幹夫



倉敷管弦楽団は、今年で創立20周年を迎えました。

おかげさまで20年—— 広告でよく見かける言葉ですが、実際に自分が体験してみるとよくわかります。

昭和49年に倉敷室内管弦楽団という名前で約20名の団員で出発してから、「室内」をはずして倉敷管弦楽団として90名余りの大オーケストラになった今日まで、20年の間には山あり谷あり、実に色々なことがありました。創立のとき20才だった若者は今40才の中年、あの時40才だった中年は今60才の熟年、その中年熟年の団員が今も9名活躍しています。10年以上在籍のベテラン団員は24名、これに新進気鋭の若い団員が大勢加わってこれから30周年、40周年をめざしてがんばって行きます。

今後も皆様方の御支援、御鞭撻をどうかよろしくお願い致します。

プログラム

ブラームス：大学祝典序曲 Op.80

リヒャルト・シュトラウス：ホルン協奏曲第1番
変ホ長調 Op.11

- | | |
|------|----------|
| 第1楽章 | アレグロ |
| 第2楽章 | アンダンテ |
| 第3楽章 | ロンド・アレグロ |

休 憩

ショスタコヴィッチ：交響曲 第5番 Op.47「革命」

- | | |
|------|--------------|
| 第1楽章 | モデラート |
| 第2楽章 | アレグレット |
| 第3楽章 | ラルゴ |
| 第4楽章 | アレグロ・ノン・トロッポ |

ブラームス：大学祝典序曲の楽譜はトヨタミュージックライブラリーから借用しました。

曲目解説

◎ブラームス：大学祝典序曲

ブラームスは1879年にドイツのドレスラウ大学から名誉博士の称号を授与されました。そのお返しにと翌年作曲したのがこの曲です。当時の学生歌をつなぎ合わせたものを基本に書かれており、それらの学生歌の題は

- 「われらは立派な校舎を建てた」
- 「聴け、われは歌の中の歌をうたう」
- 「高い所から何がやってくるか」
- 「だから楽しくやろうじゃないか」

最初の荘重な雰囲気から後半の華やかな歓喜の高まりまで美しくまとめられています。

◎リヒャルト・シュトラウス：ホルン協奏曲 第1番

リヒャルトの父フランツはホルンの名手で、ミュンヘン宮廷歌劇場の首席奏者を長くつとめました。従ってリヒャルトはホルンの音を聴きながら育ったわけで、作曲家になるに及んでホルン協奏曲を書いたのは自然の成り行きでしょう。

この曲はリヒャルトが19才の時作曲したのですが、その時父フランツは還暦の60才を迎えていたので、そのお祝いの気持ちから書いたと言われていています。しかし献呈したのは父ではなく、また初演も父ではなかったようです。

曲は若さが満ちあふれたみずみずしいもので、軽快な第1楽章、ゆったりと落ち着いた第2楽章、生気にあふれた第3楽章が切れ目なしに演奏されます。

◎ショスタコヴィッチ：交響曲 第5番

旧ソビエト連邦は標ぼうする社会主義を音楽の世界にも押しつけて来て、社会主義リアリズムに沿っていない作品は痛烈な批判を受けました。ショスタコヴィッチも作品がこのような批判を受けた時期があり、一時は心ならずも体制に迎合する曲を書くなど、その苦労は大変なものだったようです。そう言えば日本でも太平洋戦争中はジャズなどアメリカの音楽は「敵性音楽」と言って演奏禁止、ドボルザークの「新世界」までレコードを廃棄せよ、とのおふれが出たものです。

ショスタコヴィッチがそのような困難な時代の中で作曲したこの交響曲第5番は社会主義リアリズムの要求に応じながらも芸術的な主体性を守り通したもので、15曲の交響曲の内、最高の名曲と言われています。曲は美しい中にも不安と疑念を秘めた響きではじまり、やや明るい第2楽章、詩情ゆたかな第3楽章を経て、第4楽章は一転して歓喜の歌のような調べになりますが、これとてもショスタコヴィッチ自身が「これは上から強制された歓喜である」と言っているように、人間の悲劇というモチーフが一貫して曲の底を流れています。



〈指揮〉^{キム ホン ジェ} 金 洪 才

1954年生まれ。桐朋学園大学で指揮を小澤征爾、秋山和慶、故 森正の各氏に師事。
 1978年3月、東京シティ・フィル特別演奏会でデビュー。
 1978年12月、桐朋学園オーケストラ第49回定期演奏会で指揮。
 1979年9月、第14回東京国際指揮コンクールで第2位と、初めての特別賞(斎藤秀雄賞)受賞。
 1980年6月、テレビ番組「オーケストラがやってきた」(新日本フィル他) 専属指揮者に選ばれ、1981年1月にはNTV系「私の音楽会」の専属指揮者として読売日本交響楽団も指揮。
 1981年4月、東京シティ・フィルの指揮者に就任。
 1984年4月、名古屋フィルハーモニー交響楽団、1987年4月、京都市交響楽団の指揮者を歴任の傍ら、全国主要オーケストラを客演指揮し、内外の著名なソリストとも協演してその優れた音楽性と鮮やかな指揮は好評を博してきた。
 1989年よりベルリンにおいて著名な作曲家ユン・イサン氏の下で研鑽を積む。1992年9月には、コリアン交響楽団を指揮して、ニューヨーク・カーネギーホールでアメリカデビューを果たし、成功をおさめた。



〈ホルン〉^{まつ ざき ひろし} 松 崎 裕

1950年 福岡県に生まれる。
 1970年 東京芸術大学にて千葉馨氏に師事。
 1971年 首席ホルン奏者として新日本フィルハーモニー交響楽団に入団。
 1971年 ミュンヘンに留学。R. シュトラウス音楽院に入学。ジャック・メレディス氏に師事。
 1976年 バイエルン国立歌劇場管弦楽団に入団。同時にヨーロッパ各地で室内楽活動も行い活躍。
 1979年 帰国。NHK交響楽団首席ホルン奏者に就任。又、同オーケストラ、東京シティフィル等と協演。ソリストとしても活躍中。
 現在、東京芸術大学講師、東京音楽大学講師、洗足学園大学客員教授もかねる。

倉敷管弦楽団

「美しい音色と良いアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に昭和49年設立の倉敷管弦楽団は、文化都市倉敷にふさわしい若さと熱気に満ちた楽団です。バロックから現代曲までの幅広い演奏活動で昭和57年には岡山県文化功労賞、昭和60年には倉敷文化連盟賞を受賞し、将来を大きく期待されています。
 定期演奏会では早川正昭氏、フォルカー・レニッケ氏、堤俊作氏、古谷誠一氏、湯浅卓雄氏、金洪才氏、佐渡裕氏、星出豊氏、田中一嘉氏、田中良和氏、小出雄聖氏ら各地で活躍中の指揮者を客演指揮者として招き、またフルートの世界的巨匠ジャン・ピエール・ランパル氏との共演をはじめ、ヴァイオリンの和波孝禧氏、前橋汀子氏、豊田弓乃氏、景山誠治氏、漆原啓子氏、ピアノの深沢亮子氏、伊藤恵氏、チェロの岩崎洸氏、安田謙一郎氏、山崎伸子氏、オーボエのディーテ

ルム・ヨナス氏、トランペットの津堅直弘氏、ギターの福田進一氏、又岡山県内で活躍中の音楽家達との共演や、團伊玖磨氏作曲の「管弦楽のための高梁川」の初演、創立10周年記念の400名から成る第九演奏会、オペラではモーツァルトの「魔笛」、「フィガロの結婚」、「コシ・ファン・トゥッテ」、ビゼーの「カルメン」、J. シュトラウスの「こうもり」ファンディングの「ヘンゼルとグレーテル」、プッチーニの「蝶々夫人」等数多くの舞台をうけています。又15周年を記念して「三枝成彰with 倉敷管弦楽団スーパードリーム・ジョイントコンサート」を行ない、倉敷音楽祭では、瀬戸大橋開通を記念して小六禮次郎氏作曲の交響詩「瀬戸内讃歌」の発表、ミュージカル「11匹のネコ」総勢430名からなるショスタコーヴィッチのオラトリオ「森の歌」を大成功におさめるなど、多彩な演奏活動を続けています。

倉敷管弦楽団

団 長：田 辺 幹 夫
 運営委員長：坂 口 充 倫
 常任指揮者：菊 池 東
 運営副委員長：原 田 宗 範
 コンサートマスター：守 屋 美 枝 子
 運営委員：友 野 良 一
 " : 八 木 原 周 平
 " : 中 川 貞 子
 アシスタント
 コンサートマスター：阿 曾 沼 和 代

出 演 者

第1ヴァイオリン

佐藤 真理子
 ◎阿曾沼 和 代
 赤澤 和美
 稲田 真理
 岡崎 良 弘
 須藤 京 子
 陶山 容 良
 諏訪 尚 美
 鳥居 ゆかり
 中桐 佐知子
 丸山 博 樹
 三宅 美智子
 森江 章 恵
 家守 智 子
 ※勝部 万里子
 ※山 名 良

第2ヴァイオリン

◎樽 谷 美 幸
 有 田 和 恵
 大 村 奈 美
 木 村 啓 子
 越 宗 宣 子
 竹 村 知 子
 友 野 佳 代
 中 川 貞 子
 平 松 鋭 子
 福 田 みどり
 古 川 あゆみ
 宮 副 久美子
 森 谷 寛 子
 柳 井 典 子

ヴィオラ

◎八木原 周 平
 鮑 浦 良 和
 菊 池 東 子
 久磨 晶 子
 友野 良 一
 中野 隆 重
 新見 由 枝
 ※勝部 喜代志
 ※北山 三枝子
 ※赤 木 桂 子

チェロ

◎光 延 勢 吾 子
 ◎石 川 恵 子
 栗 木 由美子
 黒 田 正 典 子
 田 中 光 子
 田 辺 幹 夫
 平 尾 修 一
 堀 内 千 絵
 水 田 年 紀
 ※松 江 雄 二
 ※山 内 智 子

コントラバス

◎本屋敷 勝 信
 荒 木 都 都
 安 藤 栄 理 子
 岡 村 剛 敏
 曾我部 仁 和
 内 藤 美 奈
 難 波 由 宏

古 田 あゆみ
 松 本 高 広
 山 口 里 志

フルート

◎坂 口 充 倫
 ○坂 井 昌 子
 月 本 裕 子
 藤 澤 桂 子

オーボエ

◎細 美 肇
 ○吉 田 容 子
 佐 口 康 晴
 本屋敷 由紀子

クラリネット

◎児 玉 史 子
 ○松 本 美和子
 光 友 宏 恵
 安 原 由 美

ファゴット

◎稲 田 裕 彦
 木 村 峰 子
 成 田 美 穂

コントラファゴット

○西 倫 世

ホルン

◎文 谷 功
 板 谷 信 昭
 小 山 紀 幸

佐藤 守 道
 廳 瑞 恵
 吉 市 幹 雄
 ※佐藤 量太郎

トランペット

◎原 田 宗 範
 山 口 裕 司
 ※岡 本 卓 也

トロンボーン

○公 盛 裕 康
 ※平 石 一 夫
 ※光 井 伸 行
 ※湯 浅 篤 史

チューバ

◎平 田 修 一

打楽器

◎影 下 明 子
 ※井 上 充 隆
 ※畠 山 尚 久
 ※村 上 典 子

ハープ

竹 村 知 子

ピアノ・チェレスタ

◎小 林 由 紀 子
 ◎パートリーダー
 ○副パートリーダー
 ※客演 O B
 今回不参加の団員名は省略

倉敷管弦楽団20年の歩み

1974年(昭和49年)12月 倉敷室内管弦楽団結成。
初代団長 小山裕章、常任指揮者 菊池 東



はじめてのステージは「ニットファッションショーと音楽のつどい」という依頼演奏。

1975年12月 第1回定期演奏会
以後現在まで定期演奏会は年1回と決め毎年開催。



倉敷のアマ楽団と私の名フルート奏者

24日に夢の共演

全県版

トップレベルの技術認められる

昭和52年9月1日

1977年
フルートの巨匠ランパルと共演。いい刺激を受ける。



倉敷室内管弦楽団
45人の音楽のムシ

県下唯一のオーケストラ

幅広い演奏活動

県下唯一のオーケストラ

1978年 団員も徐々に増え第4回定期演奏会で初めて交響曲をとりあげた。



1980年
「管弦楽の為の高梁川」
初演発表会。

「管弦楽の為の高梁川」を演奏

倉敷室内管弦楽団

二部構成で郷土賛歌

高梁川流域建設がとる

団伊玖磨氏の作曲、指揮で

1981年 オペラ「魔笛」に挑戦(中国二期会主催)以後、2年に1回中国二期会と共にオペラを経験し「カルメン」「こうもり」etc手がける。

1982年 岡山県文化功労賞を受賞。団員も80名を超え本格的なオーケストラとしての型を整え倉敷室内管弦楽団を倉敷管弦楽団と名称を改める。



ゴールドブレンドコンサート
倉敷管弦楽団として参加。'78'81'83'87'88に倉敷にてゴールドブレンドコンサートを行う。



1984年 玉島文化センター落成を記念してコンサート開催。この年、岡山県郷土文化財団主催クラシックコンサートを高梁市で開催。以後現在まで毎年1回県下各地で公演する。

会場圧すハーモニー

超満員の聴衆を魅了

400名 倉敷第九演奏会開く

昭和54年12月3日(月曜日)

1984年 楽団創立10周年。第10回定期演奏会はこれを記念してベートーヴェン「第9」公演。以後「第9」は86にも森正の指揮で演奏。

1988年 瀬戸大橋架橋を記念して交響詩「瀬戸内賛歌」を初演。



1993年 倉敷音楽祭前夜祭で430名からなるオラトリオ「森の歌」を演奏。倉管の着実な成長をみせた。



アイビススクエアの中庭でたまには少編成で、パロックを演奏。

シカゴ響副指揮者
ケニス・ジーン氏
倉敷管弦楽団を演奏指導

ケニス・ジーン氏

1990年 倉敷管弦楽団15周年記念、倉敷三越10周年を記念してスーパードリーム・ジョイントコンサートを開催。三枝成彰の作品を演奏。

1992年 倉敷音楽祭前夜祭でミュージカル「11ぴきのネコ」を公演。大好評につき追加公演。8月に岡山シンフォニーホールでも再演。

週間視点

音楽

関西で活躍する気さくな指揮者、佐藤裕之が指揮する。倉敷管弦楽団の第十三回定期演奏会を七月、倉敷市民会館で聴いた。

プログラムは、いずれも交響曲で、前半がモーツァルトの第35番「ハンナ」、後半がブラームスの「交響曲」。後半がブラームスの「交響曲」。

レベリアップの倉敷オーケストラ

高い仕上がりを示した。室内オーケストラからスタートしながら、今やプロレベルのシンフォニーを堂々とこなすまでに成長した。レベリアップを続ける倉敷管弦楽団、機密場な演奏にも恵まれ、岡山を代表するアマチュアオーケストラとして、明快で活気あふれた演奏を示した。モーツァルトは弦の響きの美しさを改めて印象づけながら、はつらつとしたエネルギーと快い流動感をもつ演奏で聴かせた。演奏は、演奏の導入部からオーケストラの充実した響きが感じられる。佐藤の解釈はロマンティックなアクセントをつけながら、明確なリズムをたたきつける。特にクラマックスに向かう終楽章のドラマは雄大で、気迫に満ちた緊張感の演奏であった。(四)

倉敷管弦楽団の主な演奏記録

●第1回定期演奏会(S 50.12.8)

ヘンデル 合奏協奏曲 Op6-10
 ヴィヴァルディ 協奏曲集「四季」より春夏
 バッハ カンクータ BWV 202
 ブランデンブルグ協奏曲第4番
 弦楽の為のアイヌの歌
 小山清茂

指揮/菊池 東

●第2回定期演奏会(S 51.11.16)

ヴィヴァルディ 2つのトランペットの為の協奏曲
 バッハ ブランデンブルグ協奏曲第1番
 レスピーギ リュートの為の古代舞曲とアリア第3組曲
 ボッケリーニ チェロ協奏曲変ロ長調

指揮/早川 正昭 チェロ/山崎 伸子

●ランパルと管弦楽の夕べ(S 52.9.24)

テレマン フルート協奏曲ニ長調
 モーツァルト フルート協奏曲第1番その他

指揮/早川 正昭 フルート/ランパル

●第3回定期演奏会(S 53.1.8)

ヘンデル 水上の音楽(ハレ版)
 モーツァルト ヴァイオリン協奏曲第3番
 ドボルザーク 弦楽セレナーデホ長調

指揮/フォルカー・レニツェ ヴァイオリン/和波 孝禧

●ゴールドブレンドコンサート(S 53.11.3)

ウエストサイド物語・序曲
 ロッキーマン
 スターウォーズのテーマ他

指揮/石丸 寛 ゲスト/雪村いづみ

●第4回定期演奏会(S 53.12.10)

ブリテン シンプルシンフォニー
 バッハ 二つのVnの為の協奏曲
 モーツァルト 交響曲第38番ニ長調「ブラーハ」
 モーツァルト ピアノ協奏曲第20番ニ短調

指揮/菊池 東 ピアノ/深沢 亮子

●特別演奏会(S 54.7.15)

ヴィヴァルディ ヴァイオリン協奏曲イ短調
 シューベルト 交響曲第8番ロ短調「未完成」
 ベートーヴェン ヴァイオリン協奏曲ニ長調

指揮/榎本 辰郎 ヴァイオリン/水島 愛子

●第5回定期演奏会(S 54.12.9)

モーツァルト 交響曲第40番ト短調
 ハイドン チェロ協奏曲第2番ニ長調 作品101
 ベートーヴェン 交響曲第1番ハ長調 作品21

指揮/菊池 東 チェロ/安田謙一郎

●管弦楽の為の高梁川初演発表会(S 55.5.31)

ワーグナー ニュルンベルグのマイスタージンガー前奏曲
 モーツァルト 交響曲第38番ニ長調「ブラーハ」
 團 伊玖磨 管弦楽の為の高梁川

指揮/團 伊玖磨 菊池 東

●第6回定期演奏会(S 55.12.7)

ヘンデル 合奏協奏曲 Op 6-6
 モーツァルト オーボエ協奏曲 ハ長調
 ドボルザーク 交響曲第9番「新世界より」

指揮/堤 俊作 オーボエ/ディーテルム・ヨナス

●第7回定期演奏会(S 56.6.9)

モーツァルト デイヴェルティメントニ長調 K136
 ビゼー アルルの女 第2組曲
 ベートーヴェン 交響曲第7番イ長調 作品92

指揮/早川 正昭

●ゴールドブレンドコンサート(S 56.9.23)

レスピーギ 交響詩「ローマの松」
 チマローザ オーボエ協奏曲ハ長調
 ヴェルディ 歌劇「アイダ」より凱行進曲 他

指揮/石丸 寛 オーボエ/小島 葉子
 ソプラノ/中沢 桂

●二期会中・四国支部オペラ公演(S 56.12.13)

モーツァルト オペラ「魔笛」

指揮/古谷 誠一

●第8回定期演奏会(S 57.6.6)

ベートーヴェン エグモント序曲
 モーツァルト 交響曲第41番 ジュピター
 スマタナ 交響詩組曲「わが祖国」より
 高い城 モルダウ

指揮/古谷 誠一

●倉敷管弦楽団岡山演奏会

モーツァルト セレナーデ第9番「ポストホルン」
 シューマン ピアノ協奏曲
 ドボルザーク 交響曲第8番

指揮/菊池 東 ピアノ/田中いづみ

●ゴールドブレンドコンサート(S 58.4.30)

チャイコフスキー 「くるみ割り人形」より花のワルツ
 ♪ ヴァイオリン協奏曲
 ♪ 交響曲第5番

指揮/石丸 寛 ヴァイオリン/前橋 汀子

●二期会中国支部オペラ公演(S 58.10.6)

モーツァルト オペラ「フィガロの結婚」

指揮/古谷 誠一

●第9回定期演奏会(S 58.12.11)

モーツァルト 「フィガロの結婚」序曲
 メンデルスゾーン ヴァイオリン協奏曲ホ短調 作品64
 ベートーヴェン 交響曲第3番変ホ長調「英雄」

指揮/湯浅 卓雄 ヴァイオリン/豊田 弓乃

●玉島文化センター落成記念コンサート(S 59.6.2)

スッパ 喜歌劇「詩人と農夫」序曲
 團 伊玖磨 管弦楽の為の高梁川
 ベートーヴェン 交響曲第5番ハ短調「運命」

指揮/菊池 東

●倉敷第九演奏会(第10回定期演奏会)(S 59.12.2)

ベートーヴェン レオノーレ序曲第3番
 ベートーヴェン 交響曲第9番「合唱付」

指揮/堤 俊作

●第11回定期演奏会(S 60.6.1)

ドビュッシー 小組曲
 ファンメル トランペット協奏曲
 ブラームス 交響曲第2番

指揮/金 洪才 トランペット/津堅 直弘

●玉島ライオンズクラブ30周年記念演奏会

(S 60.9.16)

モーツァルト 「フィガロの結婚」序曲
 ショパン ピアノ協奏曲第1番
 チャイコフスキー 白鳥の湖(抜粋)

指揮/菊池 東 ピアノ/曾我 厚子

●二期会中国支部オペラ公演(S 60.11.14)

(S 60.12.1)

モーツァルト オペラ「コシ ファン トウツテ」

指揮/岡田 司

●第12回定期演奏会(S 61.6.1)

シベリウス 組曲「カレリア」
 モーツァルト 協奏交響曲 K.364
 メンデルスゾーン 交響曲 第3番「スコットランド」

指揮/佐渡 裕 ヴァイオリン/守屋美枝子
 ヴァイオリン/江島 幹雄

●第9演奏会(S 61.12.14 S 61.12.25)

ベートーヴェン 交響曲 第9番「合唱付」

指揮/森 正

●第13回定期演奏会(S 62.6.7)

モーツァルト 交響曲 第35番「ハフナー」
 ブラームス 交響曲 第1番

指揮/佐渡 裕

●ゴールドブレンドコンサート(S 62.9.13)

ベートーヴェン エグモント序曲
 ベートーヴェン 交響曲 第8番
 ベートーヴェン ヴァイオリン協奏曲

指揮/石丸 寛 ヴァイオリン/塩川 悠子

●二期会中国支部オペラ公演(S 62.11.3)

(S 62.11.29)

ビゼー オペラ「カルメン」

指揮/星出 豊

●倉敷音楽祭前夜祭(S 63.3.20)

小六禮次郎 交響詩 瀬戸内讃歌

指揮/菊池 東

●第14回定期演奏会(S 63.6.5)

モーツァルト 「ドン・ジョヴァンニ」序曲
 チャイコフスキー ヴァイオリン協奏曲
 チャイコフスキー 交響曲 第4番

指揮/古谷 誠一 ヴァイオリン/景山 誠治

●第15回定期演奏会(H 1.6.4)

ヴェルディ 歌劇「ナブッコ」序曲
 ヘンデル 水上の音楽(抜粋)
 ブラームス 交響曲 第4番

指揮/星出 豊

●中国二期会オペラ公演(H 1.11.11)

(H 1.11.12)

シュトラウス オペラ「こもり」

指揮/松井 和彦

●坂出ロータリーコンサート(H 2.3.10)

シュトラウス オペラ「こもり」序曲
 ヴィヴァルディ 「四季」より春
 ベートーヴェン 交響曲 第6番ハ長調

指揮/菊池 東

●第16回定期演奏会(H 2.6.3)

メンデルスゾーン 序曲「フィンガルの洞窟」
 ベートーヴェン ピアノ協奏曲 第5番「皇帝」
 ベートーヴェン 交響曲 第6番「田園」

指揮/田中 一嘉 ピアノ/伊藤 恵

●三枝成彰 with 倉敷管弦楽団

スーパードリーム ジョイントコンサート(H 2.9.17)

三枝成彰 優駿より「誕生」
 ♪ プロヴァンス組曲より
 ♪ 「動乱」

指揮/国分 誠 ピアノ/岡崎 由美

チェロ/堀 了介 ギター/山下 和仁

●第17回 定期演奏会(H 3.6.2)

ロッシニー 「セヴィリアの理髪師」序曲
 ドボルザーク チェロ協奏曲
 チャイコフスキー 交響曲 第6番「悲愴」

指揮/田中良和 チェロ/岩崎 洸

●中国二期会 オペラ公演

ファンベティンク 「ヘンゼルとグレーテル」

指揮/中村 健

●倉敷音楽祭前夜祭(H 4.3.19・H 4.3.26)

青島広志 ミュージカル「11匹のネコ」

指揮/菊池 東

●第18回定期演奏会(H 4.5.31)

ビゼー カルメン組曲より
 ロドリゴ アランフェス協奏曲
 シベリウス 交響曲第2番

指揮/小出雄聖 ギター/福田 進一

●福山市芸術祭オペラ公演(H 4.9.5・6)

ブッチェーニ オペラ「蝶々夫人」

指揮/牧村 邦彦

●第7回倉敷音楽祭オープニングコンサート

(H 5.3.20)

チャイコフスキー 幻想序曲「ロメオとジュリエット」
 ショスタコヴィッチ オラトリオ「森の歌」

指揮/菊池 東

●第19回定期演奏会(H 5.6.6)

チャイコフスキー 幻想序曲「ロメオとジュリエット」
 ベートーヴェン ピアノ協奏曲 第4番
 ブラームス 交響曲 第3番

指揮/増井信貴 ピアノ/伊藤 恵

●くらしきコンサート10周年記念

「オーケストラが出来てきた」(H 5.9.23)

倉敷管弦楽団・岡山交響楽団・岡大交響楽団・川崎医大交響楽団・清心女子大学オーケストラ等の団員有志、その他多数の個人参加による混成オーケストラ
 ブラームス 交響曲 第2番
 グラズノフ ヴァイオリン協奏曲
 エルガー 威風堂々 他

指揮/山本 直純

●倉敷管弦楽団特別演奏会(芸文館開館記念事業)

(H 5.11.27~28)

グリムカ 「ルスランとリュドミラ」序曲
 ブルック ヴァイオリン協奏曲 第1番
 ドボルザーク 交響曲 第9番「新世界より」

指揮/菊池 東 ヴァイオリン/漆原 啓子

●中国二期会20周年記念ガラコンサート(H 6.1)

指揮/山上 純司

●第8回倉敷音楽祭前夜祭(H 6.3.19)

ミュージックフェスティバル
 「アジア・太平洋の仲間たち」

指揮/菊池 東

・倉敷管弦楽団20年間の演奏曲目・

交響曲

モーツァルト	35番「ハフナー」、38番「プラーハ」、40番、41番「ジュピター」
ベートーヴェン	1番、2番、3番「英雄」、5番「運命」、6番「田園」、7番、8番、9番「合唱付」
シューベルト	8番「未完成」
メンデルスゾーン	3番「スコットランド」
ブラームス	1番、2番、3番、4番
チャイコフスキー	4番、5番、6番「悲愴」
ドボルザーク	8番「イギリス」、9番「新世界より」
シベリウス	2番

管弦組曲

バッハ	管弦楽組曲 2番	チャイコフスキー	バレエ音楽「白鳥の湖」(抜粋)
ヘンデル	水上の音楽		「くるみ割り人形」より花のワルツ
モーツァルト	ディヴェルティメント K136		幻想序曲「ロメオとジュリエット」
	セレナーデ9番「ポストホルン」	ドボルザーク	スラブ舞曲8番、10番
	「ドン・ジョバンニ」序曲		弦楽セレナーデ
	「フィガロの結婚」序曲	ブラームス	ハンガリア舞曲1番、5番
ベートーヴェン	「エグモント」序曲	ワーグナー	「ニュルンベルクのマイスタージンガー」序曲
	「レオノーレ」序曲 3番		小組曲
ロッシーニ	「セヴィリアの理髪師」序曲	ドビュッシー	小組曲
ヴェルディ	「ナブッコ」序曲	シベリウス	カレリア組曲
	「アイーダ」より凱施行進曲	レスピーギ	リュートの為の古代舞曲とアリア第3組曲
ヨハン・シュトラウス(父)	ラデッキー行進曲		交響詩「ローマの松」
ヨハン・シュトラウス(子)	ワルツ「美しき碧きドナウ」	グリムカ	「ルスランとリュドミラ」序曲
	皇帝円舞曲	エルガー	威風堂々
	「こうもり」序曲	ブリテン	シンプルシンフォニー
スッペ	「詩人と農夫」序曲	小山 清茂	弦楽の為のアイヌの歌
スメタナ	「わが祖国」より1番「高い城」	團 伊玖磨	管弦楽の為の高梁川
	2番「モルダウ」	三枝 成彰	優駿より「誕生」
ビゼー	組曲「アルルの女」第2組曲	〃	動乱
	カルメン組曲	〃	プラヴァンス組曲
メンデルスゾーン	序曲「フィンガルの洞窟」		

協奏曲

アルビノーニ	オーボエ協奏曲
マルチェロ	オーボエ協奏曲
コレルリ	合奏協奏曲 Op6-7
〃	〃 Op6-8「クリスマス協奏曲」
ヴィヴァルディ	協奏曲 Op3-4、Op3-6、Op3-11
〃	四季より「春」「夏」
〃	ファゴット協奏曲
〃	2つのTpの為の協奏曲
チマローザ	オーボエ協奏曲
テレマン	フルート協奏曲
バッハ	ブランデンブルグ協奏曲 1番、4番
〃	2つのVnの為の協奏曲
ヘンデル	合奏協奏曲 Op6-6、Op6-10
ハイドン	チェロ協奏曲 2番
ボッケリーニ	チェロ協奏曲
モーツァルト	ピアノ協奏曲 二短調 K466
〃	〃 ハ長調 K467
〃	〃 二長調 K537「戴冠式」
〃	ヴァイオリン協奏曲 3番
〃	フルート協奏曲 1番
〃	オーボエ協奏曲
〃	協奏交響曲
ベートーヴェン	ピアノ協奏曲 4番、5番「皇帝」
〃	ヴァイオリン協奏曲
メンデルスゾーン	ヴァイオリン協奏曲
ショパン	ピアノ協奏曲 1番
シューマン	ピアノ協奏曲
チャイコフスキー	ピアノ協奏曲
〃	ヴァイオリン協奏曲

ドボルザーク	チェロ協奏曲
ブルッフ	ヴァイオリン協奏曲
グリーク	ピアノ協奏曲
ラフマニノフ	ピアノ協奏曲
ロドリゴ	アランフェス協奏曲
フンメル	トランペット協奏曲
黛 敏郎	マリンバ協奏曲

オペラ

モーツァルト	「フィガロの結婚」
〃	「コシ・ファン・トゥッテ」
〃	「魔笛」
ビゼー	「カルメン」
シュトラウス	「こうもり」
フンパーティンク	「ヘンゼルとグレーテル」
プッチーニ	「蝶々夫人」
林谷 貞治	「海の子守唄」

合唱付

ベルゴレージ	「スターバトマーテル」
バッハ	カンタータ BWV202
モーツァルト	レクイエム (抜粋)
シャルパンティーエ	「真夜中のミサ」
ショスタコヴィッチ	オラトリオ「森の歌」
小六禮次郎	交響詩 瀬戸内賛歌

ミュージカル

青島 広志	11匹のネコ
若松 正司	アジア・太平洋の仲間たち
河田 文忠	「バースのむむパーティー」

倉敷管弦楽団団員募集

倉敷管弦楽団は常に優秀な奏者をもとめています。

- 定例練習日 毎週月曜日 P.M 7:00~9:30
- 練習場所 市民会館 練習室(3F)
- 団員資格 オーケストラ経験者で、練習・演奏会に参加できる人
- 団費 なし ●募集パート 全パート(但し、木管パートの一部は欠員があった時に限る)

希望者・お問い合わせは下記へご連絡下さい。

田辺 幹夫 TEL 086-263-3521 菊池 東 TEL 086-522-5145

